

めぐみの学校の子

恵田小 校長室だより
平成三十一年四月二十六日

No. 127

和をつくる

半袖にかえた恵田っ子が少しずつ増えている。5月は初夏。初夏の訪れとともに、恵田小では運動会の練習が始まる。

今年度の学校のテーマは「めぐみの和」。学区とともにつくる運動会は、まさに「めぐみの和」づくりの中心となる。今年の恵田っ子らしさが発揮されるよう、そして、学区の和がさらに深まるよう力を入れたい。

まだまだ先になるが、収穫感謝祭も「めぐみの和」にとって大切な行事となる。そして、「平成」の収穫感謝祭から「令和」の収穫感謝祭へ、新しい時代との融和を図りたい。昨年度から行っている「恵田小応援隊」のボランティアによる運営の手伝いは、今年度も継続し、定着を図る。現5年生は、当日ふるまう豚汁の味噌を仕込んだ。「令和」の収穫感謝祭の目玉の一つである。さらに、豚汁に入れる野菜作りを恵田っ子ができるようにしたい。これも「令和」の収穫感謝祭の目玉にする。

きのう、1・2年生でサトイモの種いもの植え付けをした。これを豚汁に入れる。9月には大根など冬野菜の種をまき、豚汁の具材としたい。これまでの収穫感謝祭で使われてきた栽培物、6年生のコンニャクイモ、5年生・4年生のもち米、4年生・3年生のキウイに加え、「令和」の時代の収穫感謝祭では、1・2年生のサトイモや大根など冬野菜を、5年生が仕込んだ味噌とともに加えていきたい。



恵田っ子へ

どんな休みに

楽（たの）しみだったり、ちょっと長（なが）すぎるなど思（おも）ったり。明日（あした）から十日間（とおかかん）お休（やす）みです。春休（はるやす）みと同（おな）じぐらいの長さです。よいお休みにしてください。健康（けんこう）に、安全（あんぜん）にすごすことがいちばんです。自分（じぶん）の命、健康は自分で守（まも）るように気（き）をつけてすごしましょう。はじめをつけ、楽しむときは楽しみ、そのときどきにすべきことにきちんと取（と）り組（く）むとよいです。

お休みが終（お）わってからもはじめが大切（たいせつ）です。学校生活（がっこうせいふく）のリズムをすぐに取（と）り戻（もど）せるようにしましょう。お休（やす）み明け（あけ）、運動会（うんどうかい）の練習（れんしゅう）が始（はじ）まります。

ニジイロクワガタ

今年（ことし）は、ニジイロクワガタをいただきました。ギラファノコギリクワガタは夏休（なつやす）みにもえそうです。

